

令和5年産「富富富」の生育、収量、品質の状況について

農業技術課
広域普及指導センター

1 富富富の生育、収量、品質の状況

(1) 生育ステージ

- ・近年に比べ、R5年産の幼穂形成期は1日、出穂期は2日、成熟期は6日早くなった。
- ・コシヒカリに比べ、富富富の幼穂形成期は2日、出穂期は3日、成熟期は5日遅くなった。

表1 生育ステージ

品種	年次	ほ場数 (筆)	田植日 (月/日)	幼穂形成期 (月/日)	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)
富富富	R5	10	5月16日	7月12日	8月2日	9月8日
	R4	8	5月16日	7月10日	8月3日	9月15日
	近年		5月15日	7月13日	8月4日	9月14日
(参考) コシヒカリ	R5	16	5月13日	7月10日	7月30日	9月3日

注) R5: 10ほ場平均(生育観測ほ: 4ほ場、栽植密度・遅植え・ブラ改善(内立山、小矢部) 対照区: 6ほ場)

(2) 収量および収量構成要素

- ・近年に比べ、穂数は並、1穂籾数がやや少なくなったことから、㎡当たり籾数は近年並となった。
- ・近年に比べ、登熟歩合がやや高く、千粒重が並となったことから、精玄米重は543kg/10aと近年並となった。一方、屑米は近年に比べかなり少なくなった。

表2 収量及び収量構成要素

品種	年次	ほ場数 (筆)	穂数 (本/㎡)	1穂籾数 (粒)	㎡当籾数 (百粒)	登熟歩合 (%)	千粒重 (g)	精玄米重 (kg/10a)	屑米重 (kg/10a)	倒伏率 (%)
富富富	R5	10	400	76.8	307	82.1	21.7	543	30	0.0
	R4	8	391	84.9	329	71.3	21.9	524	66	0.0
	近年		386	82.0	316	76.0	22.1	535	53	0.0
	目標値		400	75.0	300	80.0	22.3	540	-	-
(参考) コシヒカリ	R5	16	368	71.5	262	90.4	22.4	522	12	0.0

(3) 品質

- ・近年に比べ、基白・背白粒は多く、乳白・心白粒は並、青未熟粒は少なくなったことから、整粒歩合は近年に比べやや低い76.9%となったが、コシヒカリの56.2%に比べ高くなった。
- ・玄米蛋白含有率は、平均6.1%と目標値「6.4%以下」を達成した。

表3 富富富の玄米品質

品種	年次	ほ場数 (筆)	外観品質					玄米蛋白含有率 (%)
			整粒	基背白	乳心白	青未熟	その他	
富富富	R5	10	76.9	13.9	4.9	1.2	2.0	6.1
	R4	8	83.3	5.1	5.9	2.7	1.7	6.2
	近年		85.0	3.0	5.7	3.7	1.5	6.1
(参考) コシヒカリ	R5	16	56.2	21.7	18.7	1.0	1.3	5.9